

朝日工業グループ 会社案内

朝日工業【鉄鋼】

朝日アグリア【農業】

上武【砕石砕砂・マテリアルリサイクル】

朝日ビジネスサポート【人材派遣・業務請負】



ASAHI
INDUSTRIES
GROUP

COMPANY
PROFILE
2022



さあ、資源循環型社会の実現へ

資源循環型社会の実現を目指す朝日工業グループの活動は、
実は、みなさまの生活の中でひとつひとつ息づいています。

その活動領域は、いま、3領域に広がっています。

資源循環をかたちにしていく活動を、
これからも、あらゆる領域でつぎつぎと。



経営理念

誠実で、公正、公平、誰からも愛される会社であり続けます。
良い製品、良いサービスを提供し、
地球環境に貢献し続けます。

CSR指針

社会への貢献、感謝、恩返しを
大切にします。

環境指針

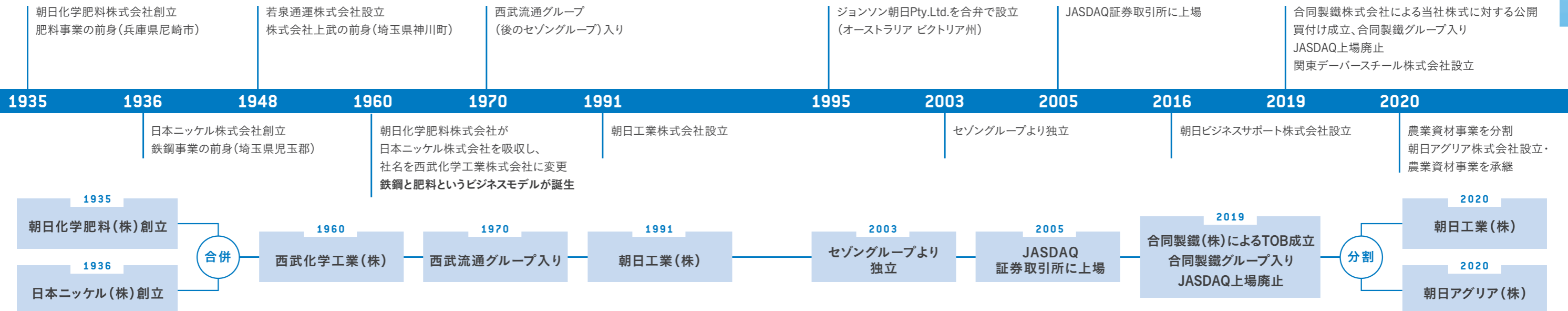
環境負荷低減、地球温暖化防止、
ゼロエミッションを通して、
環境へ貢献します。



沿革

事業環境が大きく変化しても、私たちは、85年を超える歴史の中で培われた品質へのこだわりと
地球環境重視の姿勢を、今日まで貫いてきました。
これからも、合同製鐵グループのメンバーとして持続可能な未来を創るため、
しなやかに、タフに、あらゆる課題に挑んでいきます。

HISTORY



こんなところに朝日工業グループ

私たちの製品は安心して安全に暮らすために、なくてはならないものばかり。
これからもずっと、都市の生活も、地方の暮らしも支える製品をつくり続けます。

3つの分野

朝日工業

朝日アグリア

上武

鉄鋼事業

農業資材
事業

砕石砕砂・
マテリアルリサイクル
事業

構造用鋼

朝日工業



ねじ鉄筋

朝日工業



異形棒鋼

朝日工業



家庭園芸用肥料

朝日アグリア



農家向け肥料

朝日アグリア



砕石砕砂

上武



木くずチップ

上武



乾牧草

朝日アグリア



種子

朝日アグリア



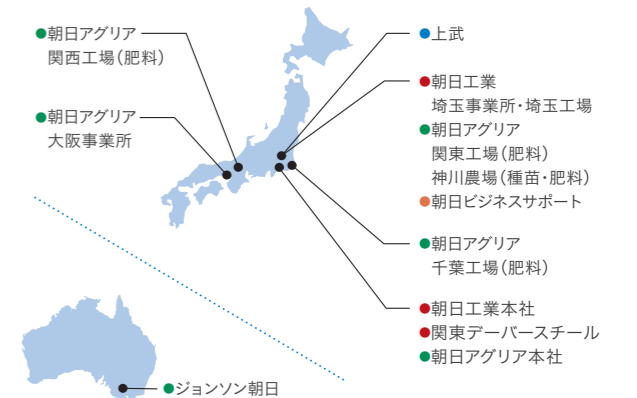
COMPANY OVERVIEW

(2022年4月1日現在)

会社概要

会社情報

商号 朝日工業株式会社
本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-5 Daiwa東池袋ビル
TEL 03-3987-2161
URL <http://www.asahi-kg.co.jp>
創立 1935年8月16日
設立 1991年10月29日
親会社 合同製鐵株式会社
資本金 2,190百万円
従業員数 259名
主要事業 鉄鋼事業：異形棒鋼(ねじ鉄筋を含む)、
構造用鋼の製造・販売



事業所・工場

埼玉事業所・埼玉工場
〒367-0394
埼玉県児玉郡神川町渡瀬222
TEL 0274-52-2711(埼玉事業所)
0274-52-2713(埼玉工場)

関連会社

関東デーバースチール株式会社(朝日工業40%出資)
主要事業：棒鋼及びこれに付随する加工品並びに付帯商品の販売に関する仲介業他
従業員数：41名
〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-9-1 丸の内中央ビル10階
TEL 03-6267-0030

子会社 3社

1.朝日アグリア株式会社(朝日工業100%出資)
主要事業：肥料の製造・販売、野菜品種の開発、
種の生産・販売、オーストラリア産乾牧草の輸出・販売
従業員数：176名
〒170-0013
東京都豊島区東池袋3-23-5 Daiwa東池袋ビル
TEL 03-3987-2163
URL <https://www.asahi-agria.co.jp>

2.株式会社上武(朝日工業100%出資)
主要事業：砕石砕砂の製造・販売、建設廃材等の中間処理、
再生骨材・木くずチップの製造・販売
従業員数：57名
〒369-1601
埼玉県秩父郡皆野町大字金沢3085-1
TEL 0494-62-1321
URL <http://www.jobu-sg.co.jp>

事業所・工場・農場

関東工場(肥料工場)
〒367-0394
埼玉県児玉郡神川町渡瀬222
TEL 0274-52-2712

千葉工場(肥料工場)
〒289-0506
千葉県旭市さくら台1-13
TEL 0479-68-1600

神川農場(肥料・種苗研究農場)
〒367-0232
埼玉県児玉郡神川町
大字新里字東北原863-2

関西工場(肥料工場)
〒528-0005
滋賀県甲賀市水口町水口6776
TEL 0748-62-8171

大阪事業所
〒530-0047
大阪府大阪市北区西天満1-2-5 大阪JAビル12階
TEL 06-6311-6215

3.朝日ビジネスサポート株式会社(朝日工業100%出資)
主要事業：人材派遣・業務請負
従業員数：18名
〒367-0301
埼玉県児玉郡神川町渡瀬222
TEL 0274-52-6411
URL <http://www.asahi-kg.co.jp/abs>

関連会社

ジョンソン朝日Pty.Ltd.(朝日アグリア持分法適用関連会社)
主要事業：乾牧草の生産・輸出
119 Plumpton Road Horsham VIC 3400 Australia

朝日工業

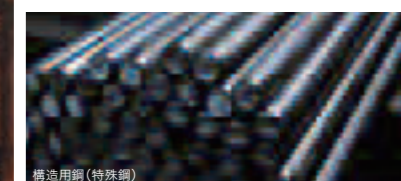
鉄鋼事業

埼玉工場



生活基盤を支える強い鉄を造る。 最適なポートフォリオで攻める。

鉄スクラップを主原料として鉄筋と構造用鋼を製造する電気炉メーカーです。CO₂削減を目指した設備投資や操業改善などにより、カーボンニュートラルに向けた取り組みを進めています。合同製鐵と連携し、より高い技術、より強い販売力を目指し、イノベーションとチャレンジを重ねていきます。



異形棒鋼(鉄筋)

建築・土木用の鋼材で、コンクリートの中に埋め込んで使用するため、円周の表面に節を付けることで付着性が高まるようにしています。建築分野ではマンションやオフィスビル、土木分野では高速道路や鉄道の橋脚部分などに使用され、私たちの生活基盤を支えています。

戦略商品

ねじ節鉄筋「ネジェーコン」

ねじ状の節を特徴とする鉄筋です。圧接の代わりにカプラーと呼ばれる機械式継手で鉄筋同士を継ぐことで、構造物の高層化・大規模化による鉄筋の高強度化に対応でき、工期短縮や天候に左右されずに施工ができるというメリットによりニーズが高まっています。



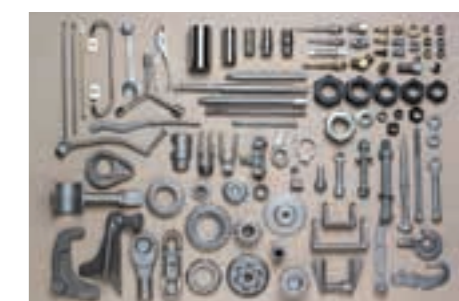
構造用鋼

構造用鋼は二次加工用の鋼材で、ボルト・ナット・プレースなどに生まれ変わり、建築・土木、機械など幅広い分野で使用されています。

戦略商品

特殊鋼

細かな成分管理により、硬度、強度、粘り強さなどを調整できる鋼材で、自動車、建・産機向け部品、作業工具などに使用されています。2018年度に検査設備などを増強し、新たな鋼種の開発を進め、ユーザー層の拡大を図っています。



▲ 公式HP

朝日アグリア

農業資材事業

関東工場



千葉工場



神川農場



関西工場



資源循環型農業へ

堆肥を極める

『資源循環型農業』の実現を目指す。 技術を磨き、新たなマーケットを創る。

種子と牧草を扱う日本で唯一の肥料メーカーです。
持続可能な農業を実現するため、国内外の研究機関や国内行政機関などと協力し、
未利用資源の有効活用や省力型農業を推進しています。

肥料事業

未利用資源を活用した有機資材の開発に力を注いでいます。独自の粒状化技術と環境に配慮した設備で生産された粒状有機肥料は、省力化や安全性を求める農家やガーデニング・家庭菜園愛好者のニーズに応え、販売網を全国に広げています。さらに、アミノ酸が豊富に含まれた有機液肥や、外部との共同研究によって生まれた微生物資材などをラインナップに加え、食の安心・安全を支えています。

〈農家向け肥料〉



〈家庭園芸用肥料〉



堆肥を極める

良い作物を育てるには、堆肥で土づくりをしたうえで、しっかり肥料を与える必要があります。この堆肥と肥料ふたつの効果を併せもつのが、混合堆肥複合肥料の「エコレット」シリーズ、および指定混合肥料です。堆肥・肥料のダブル効果、粒状で撒きやすい、お手頃な価格、家畜ふんなどの活用により資源循環に貢献できるなど多くの魅力があります。

種苗事業

「病気に強い」「たくさん収穫できる」「おいしい」をコンセプトに、新しい品種の開発に取り組んでいます。当社研究農場「神川農場」ではカボチャや台木(トマト・メロン)などの自社品種を、また他社と連携してブロッコリーやトマトなどの品種を開発しています。肥料メーカーのメリットを活かし、品種の力を最大限に引き出す栽培方法と施肥を提案しています。

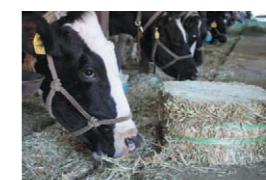


カボチャを極める

「プリメラ」のブランドネームで、様々な特性・作型のカボチャを育成しています。おいしさは勿論のこと、育てやすさ、収穫量、果実の色など、こだわり満載の品種です。また、海外へのマーケティングにも力を入れています。

牧草事業

オーストラリアの乾牧草加工・輸出会社であるJ.T.ジョンソン&サンズPty.Ltd.の販売代理人として、良質な乾牧草を日本の酪農家・肉牛農家に供給しています。オーストラリアの現地では合弁会社ジョンソン朝日Pty.Ltd.を運営しており、日本の市場動向をタイムリーに反映し、安定的に牧草を供給できる体制を整えています。厳しい品質管理のもと生産された乾牧草を供給することで、食の安心・安全・安定に貢献しています。



オーストラリア草種を極める

主力製品はオーツヘイ(えん麦)です。乳離れした仔牛から成牛まで広く利用されているイネ科の製品で、糖度が高いため嗜好性に優れています。さらに、日本をはじめとしたアジア圏の市場ニーズを捉え、様々な商品のマーケティングを展開しています。



▲公式HP



▲種苗部公式
Instagram

上武

碎石砕砂・マテリアルリサイクル事業



▲公式HP

これからも地域のNo.1企業を目指す。
自然の恵みも廃棄物も大切な資源として活かす。



碎石砕砂事業

埼玉県(皆野町・神川町)に130万㎡の広大な良質硬砂岩砒区を保有しています。ここで採掘された原石はコンクリートやアスファルトの原料になり、ビル、橋、道路などの建設に使用されています。良質な碎石・砕砂を提供することによって、インフラ整備に貢献しています。



コンクリート用碎石



砕砂



道路用碎石

マテリアルリサイクル事業

建物の解体から発生するコンクリートくずを再生路盤材に、家屋の解体や樹木の伐採から出る木くずを木くずチップとして再生させることで廃棄物の削減、資源循環型社会の構築に貢献しています。



再生路盤材



木くずチップ

朝日ビジネスサポート

人材派遣・業務請負事業



▲公式HP

朝日工業グループを縁の下で支える。
多様な人材活用のプロフェッショナルでありたい。

人材派遣・業務請負

【福利厚生関連】

グループ内の寮、社宅、売店、社員食堂などの管理・運営を行うとともに、グループ内の名刺作成、構内の清掃・緑化業務を通じて、働きやすい環境づくりを進めています。2020年度からは、グループ企業従業員の作業服を対象とする洗濯サービスを開始しました。洗浄・抗菌・消臭に効果のある電解水(電解水生成装置*にて生成)を使用し、洗剤・お湯の使用量削減を可能にするなど、環境に配慮した洗濯システムを採用しています。



社員寮管理



洗濯サービス



*電解水生成装置：外部への販売を行っています。



管理業務



品質管理

【障がい者雇用】

朝日工業グループの障がい者雇用窓口*となっています。個々の特性を考慮して、勤務時間や出勤日数、業務内容を決定しているため、柔軟な就労が可能です。また、企業内籍型職場適応援助者、障害者職業生活相談員などの有資格者を配置するなど、支援体制を充実させ、一人ひとりが無理なく長期間勤務できるような体制を整えています。

*企業グループ算定特例(関係子会社特例)制度の適用



社員食堂



朝日フラワーガーデン



病害試験



端尺切断

【高齢者雇用】

定年後も働くことを望む当社グループの定年退職者の受け皿となっています。健康面など一定の条件を満たせば、65歳を超えても継続して勤務することができます。出勤日数、勤務時間、業務内容などを個々の要望に配慮していますので、柔軟な就労が可能です。グループ内で、知識やスキルを活かし働くことができます。

私たちの日々の活動がSDGsの実現につながる。

朝日工業グループは、「良い製品、良いサービスを提供し、地球環境に貢献し続けます」を経営理念に、SDGsを持続可能な社会実現のための世界の共通課題として認識し、環境や社会活動のみならず、本業である事業を通じて、SDGs達成に向けて貢献しています。

持続可能な農業を推進 飢餓の解消

土壌環境の維持や資源循環を推進できる粒状有機肥料を生産・販売
自治体・大学と共同で微生物資材の研究開発
民間団体を介して、経済的弱者へ食料を寄付

粒状有機肥料で安心・安全な農業をサポート

家畜ふん、飲料工場の排水、鶏の羽、パーム灰など廃棄されるものも肥料原料として活用。私たちは資源循環型農業を推進するとともに、豊かな実りと食の安心・安全に貢献しています。

微生物が農業の新たな可能性にアプローチ

微生物資材により、作物の根張り向上や収量安定化が期待できます。朝日アグリアの微生物資材は、大学など試験研究機関との共同研究により開発を行っており、作用機構などの根拠がしっかりと解明されている点が大きな特長です。私たちは環境にも人にも優しい農業を目指しています。

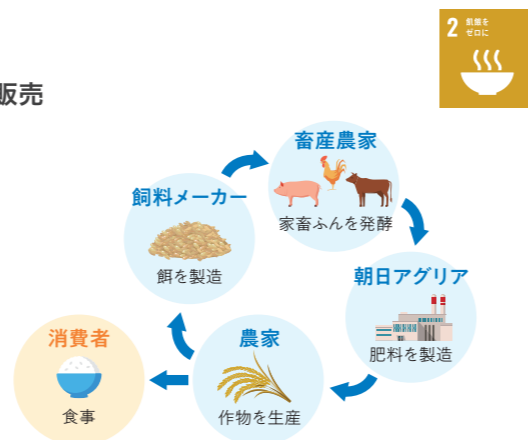
子ども食堂や訪問介護者に食材を提供

当社グループの農場で採れた野菜、社員食堂の食材、事業所の売店で取り扱っている冷凍食品、防災備蓄品などを、子ども食堂やお年寄りの世帯に民間団体を介して提供しています。私たちは地域の一員として、農業にかかわる企業として、「食」を通じてみなさまのお役に立ちたいと思っています。

健康経営への取り組み

快適な職場環境の整備
人々の健康に配慮したものづくり

朝日工業グループは2021年度に引き続き「健康経営優良法人2022」に認定されました。経営理念に基づき従業員への健康投資を行うことにより、従業員が心身ともに健康な状態で働ける環境をつくり、結果的に企業価値向上につながると考えています。また、製造業者の責任として、人々が安心して健康に暮らせるように、環境に配慮した設備と方法でのづくりに努めるとともに、樹脂被覆材(マイクロプラスチック)不使用の緩効性肥料の開発、減農薬を可能にする耐病性野菜品種の育種など、私たちの技術力を環境の課題解決に活かしています。



イネによる試験



大豆による試験

共同微生物資材研究



豊島区民社会福祉協議会



神川町社会福祉協議会



2

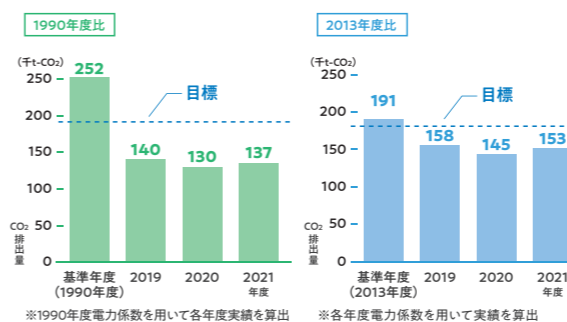
目標をゼロに

水質改善 気候変動対応 河川海洋の生態系保全

中期環境行動計画に基づき、排水濃度やCO₂排出の削減目標を設定し活動
環境負荷低減に寄与する肥料を生産・販売
家畜ふんを肥料原料として活用することで富栄養化および地下水汚染を防止

地球温暖化対策として、省エネルギー活動を推進し、CO₂排出量の削減に積極的に取り組んでいます。2050年カーボンニュートラルを目指し、通過点である2030年には2013年度比51%以上削減する目標を設定しました。また、排ガス・排水には法令で定められている基準値より厳しい自主管理目標を設定し、環境負荷低減にも力を注いでいます。さらに、環境に優しい製品の開発も私たちのミッションです。地下水汚染の一因として肥料の過剰施肥などがあげられていますが、家畜ふんを活用した粒状有機肥料、成分が徐々に溶け出す緩効性肥料などをお届けすることで、豊かな水資源を守っています。

CO₂排出量の推移

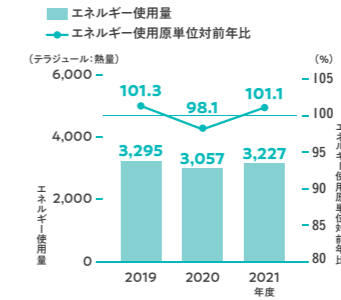


※1990年度電力係数を用いて各年度実績を算出

※各年度電力係数を用いて実績を算出

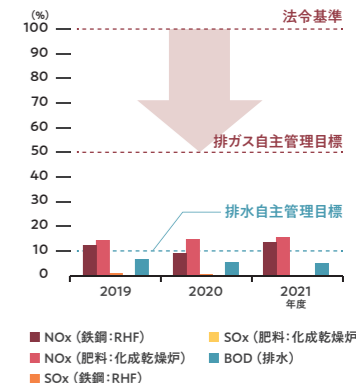
排出量取引制度を活用し超過削減分を販売

エネルギー使用量の推移



エネルギー使用原単位対前年比が100%を下回る場合は、前年度より原単位良化

NOx、SOx、BODの推移



障がい者雇用 女性の参画 外国人の受け入れ

障がい者が活躍できる職場環境を整備
女性が活躍できる職域を広げ女性従業員比率を向上
外国人スタッフを受け入れ、将来の現地指導者として人材を育成
法令順守やハラスメント防止意識の醸成

多様なバックグラウンドを持つ人々が個性や価値観の違いを乗り越え、尊重し合いながら働く喜びを共有できる職場環境づくりを目指しています。障がい者が活躍できる職場環境を整備し、女性が活躍できる職域を広げ、外国人スタッフを受け入れ将来の現地指導者として育成するなど、ダイバーシティ&インクルージョンを積極的に進めています。企業として、法令順守はもちろんのこと、国籍や年齢、性別による偏見や差別をなくし、ハラスメントを防止するため、コンプライアンスの徹底を図り、機会の平等、公正・公平な処遇に努めています。

障がい者の方々が誇りをもって自立した生活を送れるよう取り組んでいます。



研究職や技術営業職にも積極的に女性を登用しています。



外国人スタッフが技術の習得のみならず、やりがいと誇りをもって働けるよう支援体制を整えています。



3

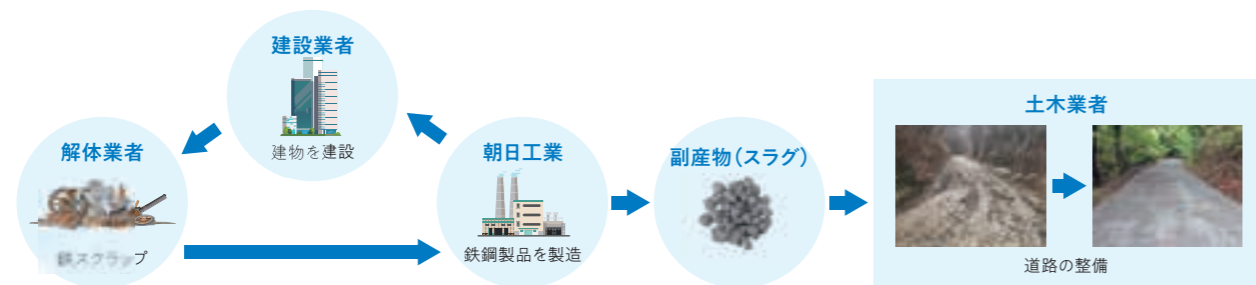
すべての人に健康と福祉を

持続可能な資源活用 インフラ整備に寄与

副産物の有効利用の推進やインフラ・ものづくりの基盤となる製品を生産・販売
原料から廃棄物まで再利用を推進
環境上の悪影響を軽減し、資源循環に寄与
汚染物質の排出最小化を推進
消費しきれない食料を寄付し、食品ロス削減に寄与



車、船、家電類、建物やその他使用済み鉄製品はスクラップとなり、再び強固な鉄に生まれ変わり、人々が安心して暮らせる生活の基盤となります。私たちの鉄づくりはリサイクルであり、製造過程で発生するスラグも大切な資源として活用されます。さらに、環境負荷の一因となっている家畜ふんなどの廃棄物を活用し粒状有機肥料を開発すること、また、建物の解体で発生するがれき類やコンクリートくず・陶磁器くず・木くずなどをリサイクルすることで、廃棄物を削減すると同時に資源循環に貢献しています。



持続可能な森林経営と生物多様性保全

生物多様性保全に留意した事業場緑地管理を実施
社有林の生態系保全に寄与する管理を実施



各工場は豊かな自然に恵まれていますので、生物多様性保全に配慮したガイドラインを作成し、工場緑地の整備、近隣の水辺や公園、道路などの清掃・緑地保全などを行い、生物の種・生態系の保護に努めています。一例として、昆虫類の生息や春先の植物の生育を促すための下草刈りと処理運用を定め、植栽は在来種を優先しています。また、ヒノキや杉が生息する約40ヘクタールの社有林(群馬県)の保全・育成を通じて、CO₂の吸収を促し、温暖化防止に寄与するとともに、動植物の生態系保護に貢献しています。



「パートナーシップ構築宣言」の公表

企業規模や系列を越えた新たな連携の実施

サプライチェーン全体の付加価値向上に向け、取引先との共存共栄関係の構築を目指し、望ましい取引慣行の遵守や、取引関係の適正化に積極的に取り組んでいます。



従業員とともに、地域とともに

従業員が生き生きと働ける職場から優れた製品、良いサービスが生まれる。

ダイバーシティ&インクルージョンを人手不足、高齢化などによる経営環境の変化に対応するための重要課題であると位置づけ、イノベーションが生まれる職場環境をつくるのが従業員のモチベーションを高め、企業価値向上にもつながると考えています。

女性活躍推進

女性が活躍できる雇用環境の整備を行うため、全社員が育児・介護休暇に関する諸制度を活用できる体制を整えています。また、性別による職務内容の格差見直し、能力や努力などに応じた処遇により、誰もが実力を発揮できる機会の創出につながっています。女性社員の活躍の場は、ねじ節鉄筋にかかわる技術支援、有機資材の開発、野菜の新品種育成、事業戦略の策定、海外事業のマーケティングなど、様々な分野に広がっています。

働き方改革

無駄な業務を削減するために「業務効率化プロジェクト」を立ち上げ、ペーパーレス会議、電子申請、リモート会議(リモートワーク)、新たなグループポータル構築などを進めました。非効率な作業や移動に割かれていた多くの時間を新たなタスクに充てることが可能になり、さらに、残業の削減、有給休暇取得率向上につながるなど、従業員のステップアップやゆとりに寄与しています。今後もDXツールやRPAなどを活用し、さらなる深化を模索するとともに、これまで業務改革が困難だった職場にも拡大し、多様な働き方の実現に向けて努力を重ねていきます。



埼玉県の「多様な働き方実践企業制度」において、最高ランクのプラチナ企業に認定されています。



牧草のグローバルマーケットについての情報交換



ペーパーレス会議(取締役会)

地域のみなさまとともに歩む企業でありたい。

私たちは、感謝の気持ちを地域貢献という形でお伝えするため、地域の様々なイベントやプログラムを支援しています。特に、子どもたちを応援する教育プログラムや清掃ボランティアなどを積極的に推進しています。



地元小学生への食育授業



地元小学生の作品を埼玉事業所の外壁に展示



定期的な清掃ボランティア